

畜産みやぎ

題字
宮城県知事 山本 壮一郎

発行所
仙台市上杉一丁目2番16号

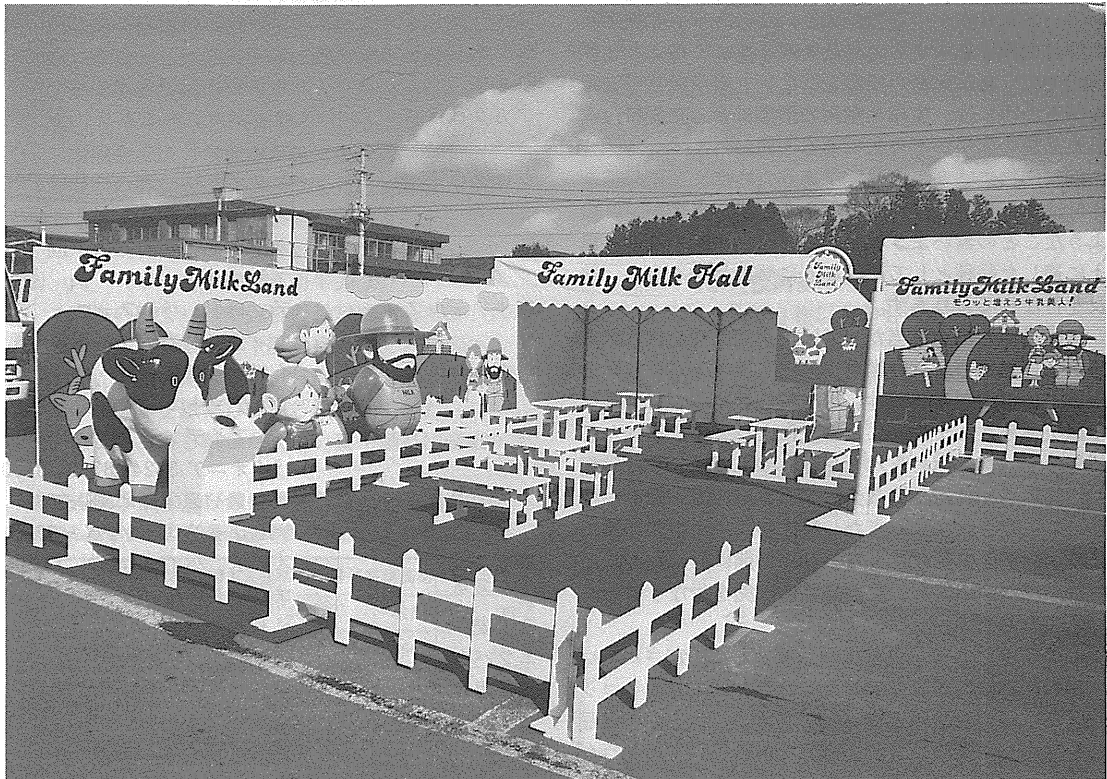
社 宮城県畜産会

電話 (262-9180)

編集発行人 百井 英一

定価 1部60円

印刷所 K K東北プリント



ファミリーミルクランド

もくじ

本県の気候・風土に適した飼料作物を
=飼料作物奨励品種について=…… 2

昭和62年度畜産物価格安定基金補てん基準価格
について…… 3

昭和62年度生乳計画生産について…… 4

ニューカッスル病 (ND) -福島県まで北上中-…… 5

稲わらのアンモニヤ処理について…… 5

外国種牛肥育状況について…… 6

随 想…… 7

畜産物市況の展望…… 7

畜産物市況…… 8

人の動き…… 8

本県の気候・風土に適した飼料作物を

= 飼料作物奨励品種について =

宮城県畜産課

現在、宮城県では飼料作物は 14,800 ha 作付けされています。また、昭和62年度からは新しい水田農業の確立対策が進められようとしており、水田転換作物として、飼料作物への期待が大きいことから、今後さらに作付面積は拡大すると見込まれます。このような状況の中で、自給飼料の増産を行ない、畜産経営の安定を図るためには、生産・利用の形態に合った飼料作物優良品種の活用が不可欠であると思われます。

飼料作物には多数の品種があるために、どの品種を作付けたら良いか戸惑う時もあると思いますが、このようなことの無いように、宮城県では本県の気候・風土に適した品種として草種ごとに奨励品種を定め、普及を行なっております。

奨励品種の決定に当たっては、選定調査を行う訳ですが、調査は畜産試験場及び県内各農業改良普及所管内農家の圃場で生育特性、地域特性等について概ね3年以上実施されます。この調査により、優良品種として普及すべきと認められた品種については、宮城県飼料作物奨励品種選定協議会による協議の上、奨励品種として決定されます。また、種子の入手が困難となったり、諸情勢の変化により、利用形態にそぐわなくなった品種についても、奨励品種の改廃を行なうことになっております。

このようにして、現在奨励品種として決定されている飼料作物は、イタリアンライグラス、トウモロコシなど15草種で42品種となっています。これらの優良品種を活用し、高収量で、安定した自給飼料生産を行ない低コストの畜産経営を展開しましょう。

なお、詳細については、県畜産試験場または農業改良普及所にお問い合わせ下さい。

宮城県飼料作物奨励品種一覧表

草種名	品 種 名
オーチャードグラス	:アオナミ、フロード、キタミドリ、北海道在来
チモシー	:クライマックス
イタリアンライグラス	:マンモスB、新潟系、鳥取系
メドウフェスク	:普通種
トールフェスク	:ケンタッキー31
ペレニアルライグラス	:ビクトリア、マンモスペレニアル
ケンタッキーブルーグラス	
ラス	:メリオン
アカクローバー	:サッポロ、ハミドリ、ケンランド
シロクローバー	:キタオオハ、フィア(ニュージーランドホワイト)、カリフォルニアラジノ、マキバシロ
アルファルファ	:デュピイ、バッファロー、ウィリアムスバーグ
トウモロコシ	:イエローデントコーン、ホワイトデントコーン、交1号、クミアイデント101、202、パイオニア3424、3732、3160、サイレージコーンNS-68、サイレージコーンPX-77A
ソルガム	:スズホ、ハイカロールゴールドソルゴ
ライ麦	:ベトクーザ
エンバク	:前進
飼料用カブ	:小岩井カブ、下総カブ、紫カブ

(草地環境整備係 伊藤 紳)

より豊かな明日の農業のために

STAR

頼もしい働き者
牧草梱包稲わら梱包に!!



ヘーバーラTHB2020

Mr1000 Mr2000DX
Mr3000DX、Mr4000DX

STAR-農機株式会社 仙台営業所

9 8 3 仙台市福田町2丁目4-20佐正ビル内
022-258-7301

畜産の健康と未来に貢献する

獣医用薬品・畜産用医薬品・ワクチン・器具機材

小田島商事株式会社

本 社 岩手県花巻市卸町66番地
TEL 0198 064151(代)

古川 営業所 宮城県古川市稲葉字大江向179-1
TEL 0229 03888(代)

花巻営業所	水沢営業所	青森営業所
盛岡営業所	大館営業所	八戸営業所
大船渡営業所	横手営業所	山形営業所
酒田営業所	福島営業所	

昭和62年度畜産物価格安定 基金補てん基準価格について

宮城県畜産物価格安定基金協会

1. 補てん基準価格、最低基準価格

(1) 肉 豚

県内における一貫経営農家は約1千戸で、県内肉豚出荷総頭数の約79%を占めるまでに至っており、今後とも産地間競争に勝ち抜くためにも、ますます生産技術のレベルアップが求められています。

本協会では、肉豚一貫経営農家の生産費を調査し農家の経営安定に寄与するため生産費を基準とした補てん基準価格を設定し、標準取引価格が下回った場合に補てんする。

(2) 肉 牛(和牛去・乳用牛去)

肉牛の補てん基準価格の設定に当っては、畜安法の安定基準価格を下限価格として、肥育牛の生産費、牛肉の需給動向、枝肉価格の推移、補てん金の財源等を勘案しながら設定してきた。しかし、生産費に占める割合が大きい素牛価格は変動が大

きく、また素牛価格が枝肉価格に連動していない中で、肉用牛の肥育農家は、将来の経営に大きな不安をもっている状況である。

従って、肥育素牛価格に準じた補てん基準価格を四半期毎に設定する仕組みに改め、標準取引価格が補てん基準価格より、下回った場合に補てんする。

2. 基準枝肉重量(1頭当り)

畜 種	肉 豚	和 牛(去)	乳用牛(去)
基準枝肉重量	70 kg	385 kg	400 kg

3. 標準取引価格

各畜種共、指定荷受機関(経済連)の月間枝肉取引価格「並」物以上の加重平均価格とする。

4. 補てん対象の枝肉規格格付

各畜種共、「並」物以上のものとする。

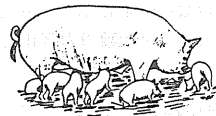
5. 補てん準備積立金と負担割合

畜 種	補てん準備積立金(1頭当り)			
	生産者	農 協	経済連	計
肉 豚	650	150	200	1,000
和 牛(去)	3,900	900	1,200	6,000
乳用牛(去)	2,600	600	800	4,000

補てん基準価格及び最低基準価格(1kg当り)

補てん基準価格及び最低基準価格を次のとおり設定する。

畜 種	期 別	補てん基準価格	最低基準価格	補てん限度額
肉 豚	-	445 ^円	415 ^円	30 ^円
和 牛(去)	第1・四半期	1,890	1,560	330
	第2・四半期	1,904	1,574	330
	第3・四半期	1,837	1,507	330
	第4・四半期	1,853	1,523	330
乳用牛(去)	第1・四半期	1,225	1,025	200
	第2・四半期	1,249	1,049	200
	第3・四半期	1,271	1,071	200
	第4・四半期	1,281	1,081	200



ORION

ともに前進 技術のオリオン

酪農家の

声を反映した製品づくりと安心のおけるアフターサービスはオリオングループの誇りです。

東北オリオン株式会社

本社 〒983 仙台市鶴代町1番68 ☎(022)284-0691

宮城営業所 古川市福浦字道の上106番1号 ☎989-61 TEL古川(0229)23-1631



飼い上手 育て上手は……
みのに……で
動物薬品・獣医器具総代理店

株式会社 美濃谷

山形店 山形市蔵王成沢字町浦491~2 TEL(83)3121
仙台店 仙台市山田字羽黒堂5番216 TEL(95)4306
鶴岡店 鶴岡市大字布目字東通り57~1 TEL(24)0963
いわき店 いわき市常盤湯本栄田3 TE L0246440300

昭和62年度生乳計画生産について

宮城県生乳販売農業協同組合連合会

昭和62年度の生乳生産は、配合飼料価格が低位安定にあること、乳牛の泌乳能力が近年急速に向上していること等、好環境下にあり、潜在生産力は依然高水準にあると思われる。これに対し生乳需要はチーズ向生乳を除いては、その伸びが期待出来ず、過去からの乳製品累積過剰在庫が生乳需給を圧迫していることから、引き続き需要に見合った生乳生産を行なうとともに乳製品過剰在庫を早期に解消することが必要であるとの中央酪農会議需給委員会の答申をふまえ、2月20日の都道府県指定生乳生産者団体長会議において、昭和62年度生乳需給調整対策について、決定されております。

本会においても、3月13日開催の販売委員会の諮問を経て、理事会に於いて、昭和62年度生乳計画生産出荷目標数量策定基準が附議され決定されましたのでご紹介致しますと共に、引き続き皆様の特段のご協力をお願い申し上げます。

昭和62年度生乳計画生産出荷目標数量策定基準(案)

1. 本会の昭和62年度計画生産出荷目標数量は、156,797tとする。

	62年度出荷目標	61年度出荷目標	前年対比
全国(指定団体分)	6,663,400t	6,758,989t	98.6%
本会	156,797t	159,247t	98.5%
全国に対する 本会のシェア	2.353%	2.356%	-

但し、昭和61年度本会生乳出荷目標数量の超過により、中酪の超過ペナルティーの対象乳量が生じた場合、生乳出荷目標数量超過の会員の昭和62年度生乳出荷目標数量から削減するものとし、上記数量の修正を行なうものとする。

2. 会員別計画生産出荷目標数量は、昭和61年度会員別計画生産出荷目標に対し、一率配分(削減)するものとする。

3. 会員は、計画生産出荷目標を月別、四半期別に設定し、これに基づき計画生産の達成を図るものとする。その際原則として、需要期は、平均以上の伸び率で設定し、不需要期には、平均以下の伸び率を設定する。
4. 季節別支払い乳価制度は、前年度と同様実施する。
5. 出荷抑制対策として会員は、以下の手段により計画生産達成を図るものとする。
 - (1) 農協別、酪農家個人別にその年間出荷目標を基礎として、月別、四半期別に出荷目標を設定して管理する。(月別生乳計画生産出荷目標超過数量の処置について)
 - (2) 粗飼料給与量の増大と配合飼料の適正な給与
 - (3) 経営改善のため低能力牛の肉用化
 - (4) 哺育期間における自主的な全乳給与の実施
 - (5) 導入牛の抑制(改良以外の導入)
6. 出荷数量が当該月、四半期の計画数量を超過した場合には、年度計の計画生産出荷目標が達成されるよう翌月以降の抑制必要量を修正し、その達成を図る。
7. 年度途中において、全国段階で生乳需要見通しと、実績との間に著しい差異が生じ、当初の計画生産出荷目標数量の変更があった場合は、会員別の計画生産出荷目標数量の見直しを行なう。
8. 生乳出荷目標数量超過の場合の措置については、中酪の決定に準ずるものとする。
9. 会員は、酪農家個人の生乳生産出荷目標数量の配分に当っては、後継者の育成を配慮し、会員段階の保留枠がある場合は、追加配分することが出来るものとする。

また、所得の向上を図るため次の経営指導を行う。

 - (1) 生乳生産費の低減指導
 - (2) 生乳のみにとどまらず乳肉複合経営等、酪農全般の収入増加

昭和62年度会員別生乳計画生産出荷目標

	昭和61年度 割当数量 (t)	前年割当比 (%)	昭和62年度 計画生産目標 (t)
蔵王酪農	28,583	98.461	28,143
宮城酪農	44,218	"	43,538
県経済連	29,489	"	29,035
仙台酪農	6,527	"	6,427
県酪連	24,696	"	24,316
栗原酪農	7,456	"	7,341
登米酪農	6,623	"	6,521
本吉酪農	5,759	"	5,670
遠田酪農	4,248	"	4,183
山田酪農	1,648	"	1,623
計	159,247	"	156,797

(滝沢)

ビフィズス菌は
 ヨーグルト中の乳酸菌の働きは、どれも同じではありません。
活きたまま腸までとどきます。
ビヒダス®
 ヨーグルト 500ml
 宮酪乳業株式会社 名取市飯野坂五丁目1番3号
 ☎(022) 384-5181

ニューカッスル病 (ND)

— 福島県まで北上中 —

ニューカッスル病 (ND) は、鶏のウイルス性疾患の中でも非常に死亡率が高く法定伝染病に指定されている恐しい疾病です。

本病は毎年発生がみられますが、昭和62年に入ってからすでに5県7戸34,836羽に発生がありました。発生県は順に大阪・福岡・長野・千葉と北上の傾向を示し、ついには2月19日に福島県いわき市の採卵鶏約5,500羽に発生をみ本県への被害が危惧されます。

NDは日令に関係なく発症し、症状はウイルスの株により大きく2型に分類されます。第1にアジア型と呼ばれる消化器症状を主徴とする急性のもの。そしてアメリカ型と呼ばれる神経症状 (頸部・脚・翼麻痺) を主徴とする亜急性のものがあります。両型に共通する一般的な臨床症状は元気食欲なし・開口呼吸・奇声・呼吸器症状・緑色下痢便・産卵鶏では産卵停止などの症状を示します。

治療法はありませんのでワクチネーションされていない養鶏場では、全群淘汰しなければなりません。万が一ワクチネーションをしている養鶏場の一部に発生があり、他に同居の健康群があれば緊急処置として生ワクチンのスプレー法による補強接種が効果的であります。

ND発生を未然に防止するには、適確なプログラムによる完璧なワクチネーションを実施する以外に方法はありません。また、本病の場合一度発生すると蔓延の可能性が高く、地域的防疫に各自積極的に協力することが肝要です。

今年は、特にNDの流行が懸念されるため本病が疑われる場合は、即刻最寄りの家畜保健衛生所に連絡することが重要であります。

(仙台家保 病鑑課 中川 正裕)

〈 畜試便り 〉

稲わらのアンモニア処理について

1. はじめに

近年、牧草、稲わら、麦かん等へのアンモニア処理が報告され自給粗飼料増産対策の一環として畜産農家の注目を集めている。本県では農業の基幹である稲作において大量の稲わらが産出されており、当畜産試験場でも稲わらのアンモニア処理に関する試験を行ったのでその概要について報告する。

2. 試験の概要

1) 県内における稲わら利用実態の調査

昭和55年から昭和60年までの県内における稲わらの利用状況を見ると、畜産仕向け量が年々増加の傾向にあるものの、その内訳は主に敷料としての利用であり、粗飼料としての利用は横ばいである (図1)。また、昭和60年度の稲わら利用の地域実態を調査したところコンバイン収穫割合の高い地域では畜産仕向け割合が低く、利用可能資源量の多いことが示唆された (図2)。

2) アンモニア処理による稲わらの品質

○処理方法

材料の稲わらは水分約14%、アンモニアの添加は、ビニールスタック方式によるガス化注入法で行った。添加量は現物あたり2%及び4%、処理日数は5日、15日、35日とし、開封直後、開封後10日目、30日目、60日目にサンプリングを行った。

○処理後の品質

稲わらの全窒素含量 (T-N) は開封後しだいに減少するが、無処理原料稲わらの0.55%に比べ処理区がいずれの場合も高く、開封直後で1.81~2.01%、開封後60日目でも1.05~1.25%と高い値を示した。また、処理区の中では4%処理区が2%処理区を上まわった (図3)。

また、人工消化率についてもアンモニア処理の効果認められ、無処理原料稲わらの44.3%に対し、処理区は48.5~53.4%と消化率が向上した。処理区の中では4%処理区が2%処理区を上まわる傾向にあり、

発育促進・食欲増進・栄養補給に

バイミルク

ビタミン・ミネラル総合飼料添加剤

日本全薬工業株式会社

クスリの総合卸



株式会社 **エーシン**

(旧 株山田仙寿堂)

代表取締役社長 山田 修造

本社 仙台市卸町二丁目10番の3
 事業本部内 仙台市木町通一丁目5番19号 TEL (大代表) 265-3151
 畜産営業所
 古川店内 古川市福浦字道の上137-1 TEL 0229-24-1211
 畜産課

処理日数については長いほど消化率が向上する傾向にあった(表)。

3. まとめ

このように、県内ではコンバイン収穫後の稲わらがアンモニア処理の材料として利用可能であることが示され、また、T-N、消化率など品質改善効果も認められた。その後の調査で、生稲わらについても収集が可能であることが明らかになり、経済性あるいは家畜への生理的影響などの問題はあるものの、今後自給粗飼料増産の一方策としてアンモニア処理が利用できると考えられる。(環境資源科 渡辺 雅弘)

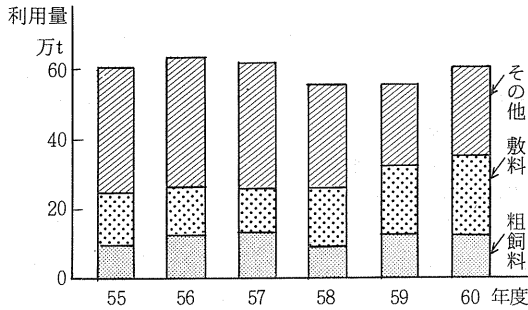


図1. 県内稲わら年度別利用実態

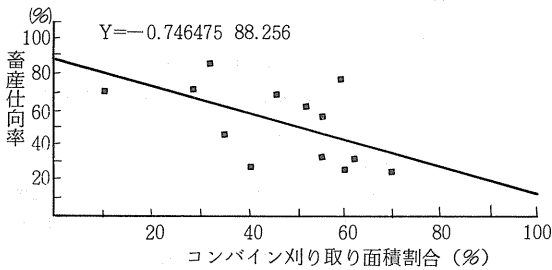
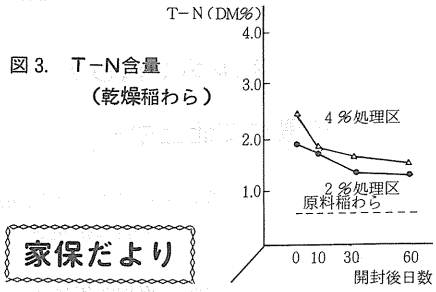


図2. 県内地域別稲刈り取り方式と稲わらの畜産仕向率

表 乾燥稲わらの人工消化率 (DM% 平均値±SD)

Table with 3 columns for treatment days (5, 15, 35) and 2 rows for addition amounts (2% and 4%).

(原料稲わら 44.3±1.27)



家保だより

外国種牛肥育状況について

築館家畜保健衛生所

国内肥育もと牛価格の高騰と、円高基調のもとで肉用牛の生体輸入が激増していることは周知の事実です。御多分にもれず県内にも導入されている状況ですが、特に我管内でも築館町の200頭規模の肥育農家で昭和61年6月、さらに今年2月に28頭ずつの計56頭が導入されています。品種別には、ヘレフォード22頭、マリーグレー20頭、アンガス9頭、およびその他交雑種5頭で、輸入元はオーストラリアです。生後日令約12カ月平均体重約300kgで到着する牛は、約12カ月で出荷目標体重の650kgを目安に肥育されます。

飼料は特別なものでなく、前期は乾草中心にビール粕、その後配合飼料を中心にトモロコシやライ麦を給与しています。早ければ3月中にも出荷予定のものがある様です。

衛生面では、すべての個体が順調で真菌症の2頭を除くと皆無であり、又管理も特に気を配る面も少なく、手間がかからないのに加えて、日増しに幅を増してくるその姿は、飼養者にとっては大変頼もしい限りというものでした。

これまでの生体牛輸入は、国内動物検疫能力に限りのあることが一定の歯止めとなってきた訳ですが、こうした背景に輸入を求める圧力が多く、昭和62年度より検疫体制の一部強化の予定もあり、今後出荷成績および経営状況と併せて注目に値するものと思われます。

しかしながら、再び国内もと牛価格の下落の導火線にならないように願うものです。(山田稲生)

すくすく育つ元気な子牛に

- * 哺乳子牛用動物性蛋白質飼料
ガンマーグログリン含有「モートンG」
* 子牛の下痢対策と電解質補給
経口補液「くみあいレクテード」
* 安価で衛生的な哺育施設
くみあい「クリーンハッチ」

農協・宮城県経済連

動物用薬品器材のことなら 古い伝統と信頼のある東北獣医にご用命下さい

本社 仙台市上杉3丁目3-8

東北獣医薬品株式会社

TEL (02) 7330・7338・7339

仙台営業所 仙台市上杉三丁目3-8

022 (225) 7338~9

山形営業所 山形市小石川四丁目9~24

0236 (23) 9909・9900

古川営業所 遠田郡小牛田町字関根館野28

0229 (34) 2018~9

随想

畜産の今昔に想いを寄せて

私も宮城県職員OBとなって現在の職場で第2の出発をしてから早くも1年を経ようとしており、その間多くの方々から特段の御教導を賜わり厚く御礼を申し上げます。「あれこれと心に浮かぶままに思うことを書きとめた文章」を随想というところなので、戦後から現在までの畜産今昔について申し上げてみたいと思います。戦争末期から戦後の畜産は、馬(軍馬)と綿羊(軍需羊毛)、山羊が主体であり、牛乳や卵は病人の特別食物であると共に米だけの御飯も食べられない時代であった。全く増産、増産が合言葉であった。それに追打ちをかけるように台風による水害が多く、指導はそっちのけでその対策に全力をあげたものである。

昭和30年代に入って馬にかわって乳牛などが多くなり、その飼料源としての草地造成も盛んになり土地利用型畜産がスタートした。そんなことから現在の畜産を想像できたでしょうか。これを牛についてみると、乳牛については1~2頭飼いから多頭化へ、複合から専業へ、牛乳増産から生産調整へ、個体重視から牛群改良へ、乳質による乳価設定へ、そして牛肉資源の一翼をになうように変化しつつある。一方和牛については肉畜(ふん畜)から肉専用へ、牛肉格付けの上物率向上を重視、本県名種雄牛茂重波号(上物率70数%)の評価が高く、子牛で40万円以上が続出している。それがため血統が重要となり血液検査による親子判定が行われる時代となった。このようなことからみてこれからの畜産経営は、技術の研さん必要であるが「ドンブリ勘定」(ヘルメット操業)でなく、かつ、家畜個体を把握する登録及び検定済のものを揃えて経営改善を図ることが最も重要と思います。「やらなければならない」「やればできる」を合言葉として難局を乗り切りましょう。

(宮城県畜連 赤井澤義一)

畜産物市況の展望

肉牛 4月の国産成牛出回り量は、和牛41千頭、乳用種82千頭、成牛全体で123千頭と前年並が予想される。需要は入学、転勤シーズンに入り家計費支出が食費を圧迫するため、テーブルミートの伸びは期待されないが、外食の伸びは期待される。

以上のことから和牛去勢上物2,150円、中物1,850円、乳用去勢中物1,270円中心の動きか。

豚肉 全国肉豚出荷動向によれば4月は、1,786千頭と予想される。需要は、肉牛同様にテーブルミートが伸び悩みとなり総体的にも低迷するものと予想される。枝肉相場は、月間平均上物520円中心の動きか。

食鳥 農水省発表による4月の全国出荷羽数は6,229万羽と予想される。需要は、前半の花見、後半の行楽等3月より消費増が見込めるものの大きな伸びは期待できない。相場は、と体大型180円、正肉はモモ410円、ムネ肉390円中心の動きか。

鶏卵 昨年の秋ビナ餌付羽数は、前年比106.3%となっており大半が産卵期を迎えるため生産量は大幅に増加するものと予想される。需要は行楽シーズンにあたり家庭用、業務用とも活発化するものの生産が消費を上回り荷もたれ感には免がれない。4月の相場はMサイズ170円中心の動きか。

飼料 主要穀物の世界的な過剰基調から、シカゴ定期相場は低位安定で推移しており、反発材料となるソ連の買付とマイロ相場高によるとうもろこしへの代替需要があっても現行価格の大幅な上げはないものと予測される。

魚粉は2~3月が天候不順から不漁のため、在庫が少なく、南米産魚粉も品不足等もあり、相場は強含みに推移している。なお、4~6月期の配合飼料供給価格については価格決定要因に好材料があることから特別対策の実施を検討している。

(宮城県経済連 食肉養鶏課 横山)
" 飼料課 石井)

WORLD 世界の
サンシャイン



株式会社 **五十嵐商会**
仙台市卸町五丁目1番地4
電話(022)236-2525(代表)

飼料 は **みのり**

採卵鶏用配合飼料
ブロイラー用配合飼料 肉牛用配合飼料
乳牛用配合飼料

北日本飼料株式会社
石巻市川口町3丁目2番8号
TEL石巻 0225 (95)4171~4

畜産物市況

種目	上場頭数	規格単位	単価	前年平均価格差	摘 要
生	和牛メス	31 237	1頭 707,314 657,544	△ 31,219 1,725	経済連 黒川市場 } 2月平均 畜産 小牛田市場
	和牛ヌキ	50 126	" 830,999 786,714	△ 32,880 △ 17,854	経済連 黒川市場 } 2月平均 畜産 小牛田市場
	乳牛メス	50 110	" 585,334 572,355	12,313 △ 5,839	経済連 黒川市場 } 2月平均 畜産 小牛田市場
	和牛子牛	368	" 396,932	10,329	指定市場規格牛 } 2月平均
体	ベビー豚	3,844 5,560	" 18,299 19,230	3,240 4,089	経済連 黒川市場 } 2月平均 畜産 小牛田市場
	レギュラー豚	1,337 1,691	" 21,776 20,316	1,708 1,342	経済連 黒川市場 } 2月平均 畜産 小牛田市場
	和牛メス		上 2,272	238	仙 台 市 場 2月平均 註：前月平均価格差△は、 安値を示す。
和牛ヌキ		" 2,210	△ 8		
"		中 1,920	42		
乳牛メス		" 1,375	0		
肉	乳牛ヌキ		" 1,342	7	
	豚 肉		上 503	47	
			中 479	50	

ファミリーミルクランドのご案内

このたび、表紙写真のような「ファミリーミルクランド」を県生乳販連で製作し、県牛乳普及協会が管理してご利用いただくことになりました。各種イベント等のアイドルとして又会場の雰囲気づくりに、牛乳普及啓蒙に大いに役立てていただきたくご案内申し上げます。

- 貸出し料 / 1回の催事(3日間) ¥5,000・追加(1日当り) ¥2,000
- 貸出し期間 / 3日間(搬入日含む)(車は無料)
- 留意事項 /
 - イベントカーのガソリンは満タンにして返却の事
 - 搬出入の車輛基地は宮城県酪連内(小牛田町北浦)
 - イベントカーの受渡しは原則として、カギを渡した時からとします。
- 貸出し料金は前払いでお願い致します。
※貸出し期間を越えた場合は超過料金を頂きます。
- 故意の破損は修理実費をいただきます。
- 万一事故などが生じた場合はすみやかに下記へご連絡下さい。

貸出し要項

【連絡(申込み)先】宮城県牛乳普及協会

〒980宮城県仙台市錦町1-6-5 ☎022(263)7688担当/武田・高橋

人の動き

宮城県

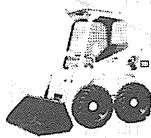
退職(3月31日付) 仙台家畜保健衛生所長
 " (") 畜産試験場次長兼総務課長
 " (") 畜産課主査
 " (") 迫家畜保健衛生所

庄子巳代治
 久光 則夫
 丹野 友子
 佐々木直哉

4月1日付

新	旧	氏名
畜産課長	大河原農林事務所長	滝口初五郎
畜産課長補佐	迫農林事務所次長	佐藤 廣志
畜産課技術補佐	仙台家畜保健衛生所次長	高橋 秋彦
畜産課技術主幹兼家畜改良係長	" " 技術主幹兼防疫課長	大村 信
" " 兼草地環境整備係長	畜産課草地環境整備係長	横山 孝夫
畜産課技術主査	農業経済課技術主査	谷津 芳勝
" "	石巻家畜保健衛生所技術主査	大久 昇悦
" 主査	築館農林事務所	江畑 勉
" "	農業普及課主査	三塚やゑ子

TCM農アットロー



糞尿処理工程のあらゆる局面で活躍。
 畜産農家の近代化に
 作業の省力化に大きく貢献します。
 豊富なアタッチメント。

TCM東洋運搬機株式会社 東北ティー・シー・エム株式会社

983 仙台市日の出町3丁目9-35
 電話 022-235-5511~5517

牧場用柵には
 強く美しくスマートな

東伸製鋼牧柵を!

製造元 東伸製鋼株式会社
 仙台市一番町二丁目7-5 TEL 0217053
 販売元 塚本商事機械株式会社
 仙台市花京院二丁目1 TEL 0227771
 代理店 本山振興株式会社
 仙台市昭和町6番10号 TEL 0246221

新	旧	氏名
畜産課技師	仙台家畜保健衛生所	木船 厚恭
"	角田農業改良普及所	大泉 権吾
"	石巻家畜保健衛生所	村上 哲也
"	(新採用)	吉野 淳良
大河原家畜保健衛生所技師	畜産課技師	斎藤 綾
"	仙南食肉衛生検査所	荻原 康則
"	(新採用)	鈴木 正浩
仙台家畜保健衛生所長	迫家畜保健衛生所長	粕谷 光
" 次長	古川家畜保健衛生所次長	佐藤 信嘉
" 防疫課長	築館家畜保健衛生所防疫課長	高橋 勝一
" 技術主幹兼指導課長	畜産試験場主任研究員兼種豚家きん科長	渡辺 好造
" 技師	築館家畜保健衛生所	山田 稲生
"	(新採用)	塚田 征史
古川家畜保健衛生所次長	畜産課技術主幹兼家畜改良係長	佐々木良悦
" 技術主幹兼防疫課長	古川家畜保健衛生所防疫課長	渡辺 益夫
" 技術主査	築館家畜保健衛生所技術主査	三浦 正行
" 技師	迫家畜保健衛生所技師	小堤 知行
"	大河原 "	津場 俊行
"	" "	宍戸 義典
築館家畜保健衛生所長心得	畜産課技術補佐	早坂 洋嗣
" 防疫課長	古川家畜保健衛生所技術主査	黒須 敏夫
" 技師	畜産課技師	伊藤 紳
"	大河原家畜保健衛生所技師	佐竹 実
迫家畜保健衛生所長	築館家畜保健衛生所長心得	佐々木敬功
" 指導課長	古川家畜保健衛生所技術主査	宇和野克己
" 技術主査	仙北食肉衛生検査所	阿部 博行
" 技師	(新採用)	半沢 康弘
石巻家畜保健衛生所技術主幹兼指導課長	石巻家畜保健衛生所指導課長	佐藤 武夫
" 技術主査	畜産課技術主査	小野寺千一
" 技師	築館農業改良普及所技師	日野 義彦
畜産試験場次長兼総務課長	栗原保健所若柳支所長	佐々木甚一
" 総務課長補佐	塩釜保健所保健予防係長	鈴木 善輝
" 種豚家きん科長	畜産課技術主査	西田 茂
農政部技術参事	畜産課長	大場 民雄
農政課長補佐	畜産課長補佐	西條 守
農政課主査	畜産課主査	根元 信夫
仙南食肉衛生検査所技師	仙台家畜保健衛生所技師	加藤 伸悦
小牛田農業改良普及所技師	古川家畜保健衛生所 "	菊田 正信
仙北食肉衛生検査所技師	" "	泉澤 輝行
迫農業改良普及所技術普及課長	迫家畜保健衛生所指導課長	安部 吉明
古川高等技術専門校総務課長	畜産試験場総務課長補佐	大沼富寿男

宮城県経済農業協同組合連合会

4月1日付

新	旧	氏名
酪農畜産課	古川支所	大友 良彦
古川支所	酪農畜産課	小室 秀行
酪農畜産課	(新採用)	安斉 彰洋
"	(")	堀田 留美

宮城県畜産農業協同組合連合会

退職(3月31日付) 仙台支所長
 " (") 石巻支所

清水伊和男
 大内ちとせ

4月1日付

新	旧	氏名
仙台支所長心得 業務課 指導課 総務部 石巻支所	業務課長補佐 総務部 (新採用) (") (")	橋本 護 西條 寛治 山谷 泰子 渡辺 勝浩 佐々木美千代

宮城県生乳販売農業協同組合連合会

退職(3月31日付) 参事

佐々木孝志

4月1日付

新	旧	氏名
参事 管理部長兼業務課長 業務課長補佐	参事付課長待遇 業務課長 業務課主査	滝沢 長吉 小幡 克彦 武田 良介

宮城県農業共済組合連合会

退職(9月30日付) 本吉家畜診療所長
 " (11月30日付) 迫 "
 " (1月31日付) 古川 "
 " (2月28日付) 大衡家畜診療研修所長

佐藤 辰昭
 高橋 英士
 高橋 勝行
 富田 和夫

新	旧	氏名
迫家畜診療所長(12月1日付) 大衡家畜診療所長(2月1日付) 古川家畜診療所長(") 築館 " (") 大衡家畜診療研修所(4月1日付) " (") " (") " (")	本吉家畜診療所長 家畜課長 築館家畜診療所次長 迫 " (新採用) (") (") (")	大越 久寿 小野 敏行 菅原 通正 南館 君夫 堀田 和 石田 敏雄 今野 清勝 石川 則彦

宮城県農業公社

退職(3月31日付) 総務課長補佐

松崎 久子

4月1日付

新	旧	氏名
調査役(牧場管理担当) 事業部開発計画課長 岩出山牧場主任技師 大郷 " 畜産部畜産振興課技師 白石牧場主任技師 仙北事業所技師	仙台家畜保健衛生所長 築館土地改良事務所水利係長 白石牧場主任技師 " " " 技師 大郷牧場主任技師 岩出山牧場技師	庄子已代治 高橋 久寿 藤原 登 大崎 慶也 藤本 長久 高橋 久男 大沼 吉満